

あきない通信

No.37

令和6年度

通常総代会を開催



池田会長と優良従業員被表彰者、事業主の皆様

24日(金)、内子自治センターで開催しました。本総代会には、愛媛県南予地方局 桂浦善延八幡浜支局長をはじめ多数のご来賓をお迎えし、77名の総代等が出席しました。

令和6年度通常総代会を、5月24日(金)、内子自治センターで開催しました。本総代会には、愛媛県南予地方局 桂浦善延八幡浜支局長をはじめ多数のご来賓をお迎えされました。総代会は盛会裏に終了しました。

議長には、松岡秀夫総代(内子地区)が選出され、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画等の議案審議が行われました。また、総代会終了後、町内企業に継続して10年以上勤務され、代表者から推薦のあった従業員9名に優良従業員表彰と、永年商工会事業や業務に精励してきた役員に、全国・

小企業・小規模企業振興基本条例が制定され、行政と一層密に地域経済を盛り上げるための体制が整つた。これを機に一層の会員増強に励み、盤石な組織づくりを目指したい」と挨拶しました。

最初に池田会長が、「コロナ禍も円安等によるエネルギーや原材料の高騰もあって依然厳しい経済環境にある。本会ではマル経による資金斡旋や各種補助金の申請支援等を通じて事業所支援を行つてきましたが、本年4月、念願であった中

明け日常を取り戻しつつあるが、

泰三(株)沼井商会

山岡あけみ(フローリストやまおか

大西啓介(有)大西呉服店

成岡哲(成岡板金有)

宮瀬貴久(宮榮商事有)

小野里枝美(有)協栄調査測量

設計事務所

沼井哲二(株)うちこ不動産

上田純一(株)ウエダオート

中田和寛(中田建設株)

宇都宮啓之(魚林)

沼井哲二(株)うちこ不動産

山本将史(株)山本木工所

宇都宮啓之(魚林)

沼井泰三(株)沼井商会

山岡あけみ(フローリストやまおか

大西啓介(有)大西呉服店

成岡哲(成岡板金有)

宮瀬貴久(宮榮商事有)

小野里枝美(有)協栄調査測量

設計事務所

沼井哲三(株)沼井商会

山岡あけみ(フローリストやまおか

会長

新しい役員が
決定しました

池田 央(内子) / 株ジエイジエイ
旅行センター

井上 山本
秀則 / 山本木工所
修 / ソルファオダ株

理事(五十崎地区)

小田 譲 / フアミリー
ファツションおだ

《愛媛県商工会連合会長被表彰者》
▽上田 純一 (株)ウエダオート
▽山本 勝美 (株)山本木工所
▽宮瀬 貴久 昭和刷子(株)
▽尾崎 浩二 久保興業(株)

理事(五十崎地区)

宮脇 邦夫 / 宮脇商会有
尾花慎太郎 / 有井口農園
宮岡 圭介 / 昭和刷子(株)
大森 秀樹 / 大森産業株
伊達 博文 / 伊達不動産
内藤 稲月 朝美 / 錦屋化粧品店
伊達 博文 / 伊達不動産
内藤 昌典 / (有)内藤鋼業

副会長
泉 徹(小田) / 株泉索道建設
尾崎 浩二(五十崎) / 久保興業(株)
靖範 / 石岡建設株

発行・編集: 内子町商工会
あきない通信編集委員会
会員数 579名 R6.6.1現在
内子地区 343名
五十崎地区 136名
小田地区 100名

本所
〒791-3301 内子町内子1502
TEL 0893-44-2166 FAX 44-4936
TEL 0893-43-1500 FAX 44-4764
小田支所
〒791-3501 内子町小田81
TEL 0892-52-2144 FAX 52-3256

中田 和世／中川建設株
稻垣 豊治／料亭大福
大森 猛／(有)大森自動車整備工場
越智 治徳／(株)一柳電気水道設備
理事(青年部・女性部)
中田 貴博(小田)／青年部
細川美穂子(内子)／女性部
監事
山崎 正史(内子)／(有)大瀬運送
酒口 強(小田)／酒口鮮魚店

令和6年度通常総代会におきましては、内子町商工会会長に3期目再任のご承認をいたしました池田央です。就任にあたりましてご挨拶申し上げます。

まず、本年元旦に発生いたしました能登半島地震、4月に発生した豊後水道地震などで被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心から願っております。さて、日本経済は緩やかな回復基調にあると言われています。しかし、原材料やエネルギー価



令和6年度通常総代会において、内子町商工会会長に3期目再任のご承認をいたしました池田央です。就任にあたりましてご挨拶申し上げます。

まず、本年元旦に発生いたしました能登半島地震、4月に発生した豊後水道地震などで被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心から願っております。さて、日本経済は緩やかな回復基調にあると言われています。しかし、原材料やエネルギー価



令和6年度商工会通常総代会にて、副会長に選任されました泉徹と申します。池田会長も再任され、3期目となりました。同じく選任された尾崎副会長、理事の皆さんと共に盛り上げていけたらと思います。

さて、年明けより度重なる大規模自然災害により、各地に大きな



この条例は、中小企業および小規模企業の振興に関し、基本理念、町の責務、中小企業、小規模企業、商工会、金融機関及び町民の役割・協力、振興施策の基本方針などを定めています。



格の高騰、異常な円安に加え、地域の人口減少・経営者の高齢化や後継者不足など、我々、中小・小規模事業者を取り巻く情勢は極めて厳しいものがあります。商工会といたしましては、町の活性化・地域振興を推進する地域唯一の総合経済団体としての自覚を持ち、泉・尾崎両副会長の支えのもと役職員一丸となつて「会員に役立つ商工会」を目指し、会員事業所に寄り添つた伴走型の支援を進めたいと考えております。

終わりに会員皆様の絶大なるご支援とご協力をお願い申し上げ、再任のご挨拶といいたします。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、様々な行事や交流などが、その在り方を変化させつゝも復活してきます。行政の沖縄県宜野座村との交流も再開されると共に、商工会においても同地の商工会との交流が実現しました。本期もこれまでの経験を活かし、様々な問題解決に取り組んで参ります。

皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

内子町中小企業・小規模企業 振興基本条例」が制定されました

地域産業に繋がる支援を目指していきたいと思っております。私は昨年度まで建設部会の部会長を任されておりましたが、部会員の皆さんに助けられ、楽しく部会運営を行うことができました。今後は会長をサポートする立場として、会員の皆さんとコミュニケーションを深め、健全な会の運営を行つていただきたいと思っておりますので、お力添えを宜しくお願ひ致します。

内子町では、地域の中小企業および小規模企業を重視し、その振興を行政の柱としていくことを明確にするために「内子町中小企業・小規模企業振興基本条例」を制定し、令和6年4月1日に施行しました。

令和6年度通常総代会で、副会長の就任につき承認いただきました、尾崎浩二です。微力ではございますが、商工会発展のために邁進していく所存でございます。

また、商工会理念にありますように、商工業者の収益向上や雇用創出に繋げ、産業の発展を促し、

青年部 だより



部長 中田 貴博

行動制限のない日常。周りを気にすることなく出来る会話。子供たちの笑い声や笑顔。この当たり前の日常がどれ程有難いことだろうか。私はこの1年間その有難さを感じながら生活してきました。

そして青年部としても、地域の皆様のご理解とご協力のもと、春は知清河原での桜まつり、夏は内子町商店街での夏祭り、小田の燈籠祭り、五十崎の花火大会、冬には小田自治センタースバルでのイルミネーションと、1年を通して様々な取り組みを再開することができ、多くの笑顔に出会うことができました。青年部も現体制では2年目に入りました。今年も昨年同様、1年を通して様々な活動を企画しています。また例年とは違う事業として、沖縄県宜野座村商工会青年部との交流、町内の小学生を対象としたソフトボール教室を予定しています。宜野座村商工会青年部との交流事業は、昨年町村姉妹

提携50周年を迎える、友好関係と文化交流の節目を祝う特別な機会になります。両町村の将来を担う我々青年部部員同士が双方の文化交流を促進、経済発展と観光振興に貢献できるよう、様々なことを学んできたいと思います。

またソフトボール教室事業では、愛媛県出身で、元日本代表の長崎望未氏をお招きし、トップレベルの技術やソフトボールへの取組方などを教えて頂き、児童個々の技術とチーム全体のレベル向上に繋げられればと思っています。

最後になりますが、我々青年部は部員減少により年々規模を縮小している事業もございます。しかし、完全に取りやめるのではなく、部員一人一人が高い意識、思考をめぐらし継続していくよう取り組んで参ります。今後も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



五十崎 大凧合戦



部長 細川 美穂子
令和6年度
中国・四国ブロック商工会
女性部交流会
が、9月5日

女性部 だより



清掃活動



内子 桜まつり

小田 燐籠まつり

(木)、愛媛にて開催されます。9県の商工会女性部の皆様をお迎えしての盛大な交流会になります。その際、五十崎の和紙を使ってのおもてなしも検討中で、内子町商工会の女性部員の皆様とも力を合わせて、良い交流会になることを願っています。

内子町商工会女性部の「おもてなし事業」も引き続き行つておりますが、先年のコロナの影響もあり、思うようには申込がいただけていません。昨年度は2~3件の問い合わせもありましたが、実施には至りませんでした。今年度そのような機会があれば、是非実現していきたいと思っています。

5月の新緑のように清々しく初心を忘れず、明るく楽しく、そして自分磨きも忘れずに女性部活動ができるよう、ご指導、ご協力をよろしくお願いします。





毎年、桜の咲き始めの時期の知清河原で賑わいを与えてくれる、商工会青年部内子支部の「桜まつり」が今年、完全復活。実行委員長に色々とお聞きしてみました。

(聞き手：編集委員 松岡秀夫(以下「秀」)、回答者：桜まつり2024実行委員長 山本真太朗氏(以下「真」)



桜まつり2024実行委員長
山本 真太朗氏

秀：今年の来場者は？過去に比較してどうでしたか？

真：約400人です。以前は500人を超える年もありました。まだコロナやインフルエンザなどの感染症を懸念される方もいたかもしませんし、チケット代が上がったことも影響したかも知れません(大人3,500円→4,500円、子供1,500円→2,000円)。

秀：準備する委員さんは何人くらいで？

真：現役部員24名です。当日はOBさんも手伝ってくれました。

秀：今年で何回目の開催になりますか？

真：2005年に開始し、コロナで3年間休止したので、今年で17回目です。

秀：コロナで開催できなかった時期は、どんな思いでしたか？

真：内子支部の主要な活動の一つだったので、非常に残念でした。屋外とはいえ、飲食が主体のイベントなので判断は慎重に行わねばならず、やむを得なかつたとは思います。

秀：今年は5類移行後、初となる開催でした。意気込みはどうでしたか？

真：全く規制のない開催は5年ぶりでした。お客様に来てもらえるかとても不安がありましたが、皆「やるしかない！」という気持ちで臨みました。

秀：実施して楽しかったことや、やりがいに感じたことは？

真：お客様に楽しんでもらうことが僕らの楽しみであります。また、能登半島地震で地元の青年部さんたちも多大な被害を受けたことがずっと心にあったので、全体の売上的一部分と牡蠣の売上を全て、その仕入をした石川県の鹿北商工会青年部さんに支援(合計10万円)できたことは、今回だけでなく、今後のやりがいにも繋がったと思います。



秀：例年、ブルーシートでしたが今年はテーブル席でしたね？

真：イスの方が座りやすいし、靴を脱ぐ必要がなく、料理を取りに行くのも楽で便利と好評でした。委員側の準備や撤収も捗ったので、継続すると思います。

秀：最後に、何か伝えたいことはありますか？

真：桜まつり2024にお越しいただいた皆様、大変ありがとうございました。来年も、今年以上に賑わいのある桜まつりになるよう準備しますので、是非お越しください。

内子夏のイベント！是非お出かけください！

月 日	イベント名	場所	内 容	問合せ先
7/6(土) 7/13(土)	夜市	内子本町商店街	各区でのお楽しみイベント	内子まちづくり商店街協同組合 0893-44-2066
7/13(土)	からり ビアガーデン	内子フレッシュパーク からり	ステージ演奏付きビアガーデン※200名限定、 日中は沖縄（宜野座村）フェア開催	㈱うちこフレッシュパークからり 0893-43-1122
7/14(日)	からり記念祭	同上	ゲーム・バザー、沖縄（宜野座村）フェア、 ライブ等	同上
7/14(日)	セセラギ ビアガーデン	道の駅 小田の郷せせらぎ	ステージ演奏付きビアガーデン	道の駅小田の郷せせらぎ 0892-52-3023
7/20(土)	夏祭り	内子本町商店街	造り物、屋台村、花火等	内子夏祭実行委員会 0893-44-2066
7/21(日)	元気わくわく 川まつり	五十崎 自治センター前	サップポート、ツリーイング、川漁体験等	五十崎自治センター 0893-43-1221
7/27(土)	小田燈籠まつり	小田支所前広場	屋台村、出し物、燈籠流し等	小田燈籠まつり実行委員会 (納堂) 080-2977-1325
8/6(火) 8/7(水)	内子笹まつり	内子本町商店街	各商店の笹飾り、笹踊り、安全パレード等	内子笹まつり実行委員会事務局 内子まちづくり商店街協同組合 0893-44-2066
8/13(火)	五十崎夏まつり (花火大会)	五十崎 豊秋河原	約20分の間に、休みなく打ち上げられる 花火大会	いかざき花火大会実行委員会
8/15(木)	内子寺村 山の神火祭り	小田寺村 (Aコーポおだ付近)	オヒカリ点火、花火、夜市等	寺村山の神火祭り保存会 (役場小田支所) 0892-52-2144
8/24(土) 8/25(日)	IKAZAKI クラフトフェア	五十崎凧博物館 (研修創作室)	地域の素材と伝統の技を活かした逸品に 出会えるマルシェ	五十崎商工連盟匠会 (成田) 090-1170-0270
8/24(土) 8/25(日)	ワンツーツリー フォレスト	ソルファオダ スキーゲレンデ	林業機械乗車体験、各種体験ゾーン、 キッチンカー等	ワンフォレ実行委員会 (武田) 080-4613-3668

Pick Up!

小田燈籠まつり



今年も7月27日(土)に行われる小田燈籠まつり。昨年復活を遂げられました。大事にしたのは燈籠流し。川面に浮かぶ燈籠に旅立った家族や知人を思う、大切な時間を残したこと・・・。

近年の祭りは身の丈に沿わないと続けられない。そんな中、地域の声を聞き、できる事をできる人がする。祭りを通じて地域の皆さんと新たな関係が生まれたそうです。

大絵燈籠や燈籠は、地域の子ども達や高校生と協力して作り上げました。

「燈籠まつりが、夏のひと時の思い出や里帰りの動機になってもらえば。そんな想いを感じられる祭りへ是非足を運んでもらいたい」

小田燈籠まつり保存会からのメッセージです。



(写真提供／内子町総務課 政策調整班 広報・公聴係)

内子町商工会独自の 補助金・助成金について



内子町商工会では、国や県の各種補助金支援を実施しているほか、商工会単独での補助や助成の事業も実施しています。金額は限られていますが、その分申請も簡単で決定、支払も迅速です！是非ご活用ください。

【販路拡大支援事業】

会員事業所が、町内で生み出された優れた商品の販路拡大等のため、物産展へ出展したり、自社サイトの開設・改修を実施したりする際の支援を行うことによって、市場競争力と収益力の向上並びに、販路、売上の拡大を図ることを目的に支援するものです。本事業に類似する事業はこれまでも実施していましたが、本年度は内子町から委託を受け、大幅に助成金を増額しています。予算に限りがあるため、お申込みはお早めに！

○対象となる経費
県外の物産展等への出展に係る旅費、出展料、試作研究費、パッ

ケージデザイン費、自社WEB（EC）サイト開設・改修費、その他会長が適当と認める経費。

なお、これらの経費は複数を組み合わせることもできます。

○助成金／対象経費の2／3以内とし、30万円を上限とする。ただし、2／3の額が5万円を下回る場合は、5万円を上限として実経費全額とする。

【人材育成支援事業】

会員事業所が抱えている個別経営課題や業務の改善、幅広い人材育成などの問題解決を



図るために、中小企業大学校（広島校）に限らず、国や地方公共団体及びその関連団体、並びに各業界の全国組織等が実施する研修会への参加者に対し、その受講料を助成するものです。

○対象となる研修及び期間
令和7年2月までに実施される研修

成するものです。
○対象となる研修及び期間
令和7年2月までに実施される研修

○助成金／3万円（3万円以下の受講料の場合は、その額）

○申込等／大学校等へ各自にて

【広報支援事業】

原材料高騰などの各種要因によ

る消費活動の落ち込みに対する会員事業所の広報活動を支援するため、販路拡大の取組を実施する場合の、新聞チラシ折込料等広報費を支援するもの

○対象となる経費
新聞折込料、印刷費、チラシ等作成費、インターネット広告費ほか、自社商品の販路拡大に繋がる広報費。

○助成金／3万円（実経費が下回る場合はその額）

【創業支援金】

町内で開業しようとする方、若しくは開業後1年以内で、商工会に加入していただく商

工事業者の方に、創業支援金制度を用意しています。

○支援金／3万円（希望される場合は、別途花輪等を贈呈）



あなたも家族も
まるごと守る！
頼れる補償の

商工会の福祉共済

毎月ご加入
いただけます!!

大切な、商工会会員の皆さん、だからこそ加入できる特別な制度です！

ご加入できる方

商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会・連合会の役職員とその家族であって健康な方が対象となります。

（「病気」の補償およびトータル「がん」補償・シンプル「がん」補償の場合、健康状態に関する告知義務があります。）

※ただし2023年11月1日時点での満年齢が満6歳以上満80歳以下（シニア医療特約・シニアトータル「がん」プラン・シニアアンブリル「がん」プランでは新規ご加入は満74歳以下の方に限ります。）

〔家族〕とは…①配偶者、父母、子 ②同居かつ扶養している祖父母・兄弟姉妹・孫 ③配偶者の父母 をいいます。

※万一、商工会からの脱退や退職等により、加入者資格を喪失した場合には、お手数ですが、ご加入の商工会へご連絡くださいますようお願いいたします。

さらに福利厚生も充実！

福祉共済加入者・被共済者の皆様は、自動的に商工会プラチナ俱楽部の会員になり、「ペニフィット・ステーション」（運営：ペニフィット・ワン）の優待サービスをご利用いただけます！

けが・病気・がんに
しっかり備える

株 泉索道建設

「索道」この言葉を聞いても何のことだろうと思う方も多々いらっしゃると思います。今回は一般的な土木工事だけではなく、その「索道」を設置する工事にも携わる、内子町本川にある株式会社泉索道建設さんを訪問してきました。

創業は昭和46年。前社長の泉兼義さんが小田深山にて森林管理署（旧営林署）の木材搬出事業に従事し、後に四国電力の送電線工事に索道を使用しての運搬や鉄塔工事を請け負うこととなり、個人で泉建設としてスタート。

昭和53年に株式会社泉索道建設に組織変更した後、平成8年に現社長の泉徹さんが跡を継ぎ、現在は小田地区を中心に土木建設業をメインとして取り組まれております。従業員は7名で、愛媛県や内子町などの公共工事が8割、残りは民間土木工事や災害復旧工事、小田深山遊歩道整備などの地域のインフラ整備に貢献されています。さて、ここで冒頭でも触れました「索道」について簡単に。

泉社長はこのように多岐にわたる工事を引き受け、数々の現場を手掛けってきたそうです。その中でも一番大変だったといふのが、東温市松瀬川で手掛けた索道工事。ケーブルを掛ける距離は約1,000m。その距離を掛けるのも大変ですが、掛けたケーブルを使用して約3tの重機を運搬しなければならなかつたそうです。その重さを耐えるために山にアンカーを施工しなければなりませんが、それも重機を入れないため手で掘り、コンクリートで固めたということで、想像するだけでも大変な作業です。



建設現場では労働災害や事故を防ぐために安全対策が非常に重要で、すべての従業員が現場で協議し安全に対する意識を高めること、リスクを最小限に抑えるために危険を予知し行動することが企業の責任感を地域に示し、信頼性を高めることにも繋がっているとのことです。また公共工事でも、民間工事でも施主の求められることに一歩でも近づけるよう品質、見栄え

とは空中にケーブルを張つて資機材や人を運搬する施設のこと。車両や運搬車等で建設資材を運べない山岳地帯の輸送手段として利用されています。近年は索道工事業者の減少が深刻であり、貴重な存在です。

また索道工事ではケーブルの跳ね返りによる事故が多いのですが、慎重に作業を進め、事故もなく安全に施工することが出来たそうですね。こういった危険な作業も多い建設業ですが、泉社長のモットーは安全第一。建設業ですが、泉社長のモットーは安全第一。

若手不足が本格化しています。泉社長も、労働力の確保を課題としながらも、その時の労働力で出来ることを精一杯取り組み、これからも無事故で地域に貢献したい。と、力強く語って下さいました。



株 泉索道建設

〒791-3521

内子町本川2075

TEL 0892-52-2266

FAX 0892-52-3074

営業時間9:00-17:00

定休日：第2・4土曜・日曜日

民間工事もお気軽に
お問合せください。

(編集委員 中田)



株式会社サンサポート

(訪問介護サービス・障害福祉サービス・
保険外サービス)

代表 宮田 仁智
(みやだよしとも)

〒791-3301

内子町内子2877

TEL/0893-57-6141

FAX/0893-57-6142



20年間介護の仕事を経て、2023年10月に『訪問介護おひさま』を立ち上げました。介護保険による訪問介護サービス・障害福祉サービス(掃除、洗濯、家事全般、自宅での入浴介助など)、さらに保険で対応できない保険外サービス(例:草刈り・部屋の片づけなど)も自費にて対応しております。



本芳我邸の大楠が背景の事務所

スタッフ7名が社名『おひさま』イメージカラーのオレンジのシャツでお世話いたします。お気軽にご連絡ください。ケアマネジャーの認定後ご希望にそったサービスを提供いたします。

ひとつ掛け金で3つのメリット 商工貯蓄共済

貯蓄

保障

融資

医療特約でさらに保障充実



◇日好 真奈美(長浜町へ異動)
【転出】経営支援員

写真のあん

(フォトスタジオ)

代表 菊地 凌

(きくち りょう)

〒791-3301

内子町内子971

TEL/0893-57-6356

営業10時~18時半

定休日水曜(金曜不定休)



写真のあん

写真のあんでは、「小さなスタジオで大きな感動を」をモットーに、証明写真はもちろん、プロフィール写真や遺影写真、家族写真、七五三、卒入学記念、ウェディング、成人記念、商品・広告撮影など、幅広く撮影をしているフォトスタジオです。内子町の歴史ある素敵な町並みでのロケ撮影も行っています。インスタグラムでの予約も受け付けています。宜しければフォローお願いします。

新会員ご紹介

新しく入会された新会員を紹介します。
今後共ご愛顧よろしくお願ひします。

■職員異動のお知らせ■ 【新任】事務局長

◇長岡 まさかず(出身..内子町)



「会員の皆様と出来る限りコミュニケーションを深めつつ、1日も早くお役立ち出来るように、職員と共に成長したいと思います。今後ともよろしくお願いします。」

コロナ禍で休止していた行事が少しずつ復活していく。一度休んだことで、再開することが前提条件ではなく、「継続していくかどうか」という根本的な部分で見直しの協議をされた行事もあるに違いない。そんな中でも再開された行事をみると、本当に安堵と喜びでいっぱいになる。一方、コロナ禍以前から、色々な要因でギリギリの状態で続けられてきた中には、その存続 자체が難しくなつてきている行事もあると思う。心中の中で、頑張れ、頑張れ！今一度頑張って！と応援してやまない。また一方では、若い人たちなりに地域を盛り上げようと、子どもたちも参加できるハンドメイドマルシェが行われた内子町に訪れる若者がいたり、少しづつ新しい風も吹いてきている気がして、頼もしい今日この頃でもある。

これからのお子様たちのために、小さくても生活の一部のような身近な行事が存続していくこと、させていくことを心から願い、自分自身でもできることを続けていきたい。
(宮)

編集後記